

---

## 前田哲監督を迎え、在学生向け特別講義を 5/31(水)に開催

---

東北芸術工科大学（学長：中山ダイスケ／山形市上桜田、以下本学）では、映画「そしてバトンは渡された」「老後の資金がありません！」を監督した前田哲（まえだ・てつ）さん（元・本学映像学科准教授）をゲストに、グラフィックデザイン学科教授の原高史、映像学科教授の岩井天志の3名による特別講義を開催します。

前田哲さんは現在公開中の映画『ロストケア』、6月には公開作が2本（『水は海に向かって流れる』、『大名倒産』）が控えている、今日本映画界で最も注目される監督の一人です。昨年放送され社会現象にもなったドラマ『silent』を監督した風間太樹さんなど、かつて本学で教えた多数のゼミ生が映像の世界で活躍しています。当日はトーク形式で、新作の2本の秘話、クリエイターとしての覚悟と使命、教育について3名で熱く語ります。

つきましては、本件をより多くの方に知っていただきたく、当日取材のお願いを申し上げます。

### ■前田哲監督特別講義

「アートとエンタメの狭間で、クリエイターとしての覚悟と使命」

日時：2023年 5月 31日（水） 17：10～18：30

会場：東北芸術工科大学（山形県山形市上桜田3丁目4番5号）本館4階408講義室

ゲスト講師：前田哲さん（映画監督）

ファシリテーター：原高史（グラフィックデザイン学科教授/学科長）、岩井天志（映像学科教授/学科長）

### ■前田哲監督 プロフィール

フリーの助監督として、伊丹十三、滝田洋二郎、阪本順治、松岡錠司、崔洋一、東陽一、黒沢清、大森一樹、周防正行らの監督作品に携わり、1998年に相米慎二総監督のもと、オムニバス映画『ポッキー坂恋物語・かわいいひと』で劇場映画監督デビュー。主な作品は『パコダテ人』（02）、『陽気なギャングが地球を回す』（06）、『ドルフィンブルー フジもういちど宙へ』（07）『ブタがいた教室』（08）、『こんな夜更けにバナナかよ 愛しき実話』（18）、『ぼくの好きな先生』（19）、『そして、バトンは渡された』（21）など。

### ■本件に関する問い合わせ先

東北芸術工科大学 入試広報課

TEL：023-627-2246 FAX：023-627-2081

Mail：public@aga.tuad.ac.jp